

成徳小学校・灘手小学校統合準備委員会における新校名選定について

○新校名の公募について

- ・令和4年3月12日（土）、第5回統合準備委員会で、新たな小学校名を公募することに決定。

○公募の条件

- ・将来、明倫小学校を含めた3校統合が前提であることを踏まえ、既存の校名を使用しない新しい校名にする。（灘手・成徳・明倫の漢字は使用しない）
- ・各校の伝統や歴史を尊重したうえで、子どもたちが夢と希望を持てるような学校名がよい。
- ・募集範囲は市内（両地区出身者が他地区にもいること、市民への周知のため）
- ・得票数の多いものが決定とはならない。

○公募結果

- ・応募総数341件、119種類
「打吹（うつぶき）」「倉吉第一（くらよしだいいち）」「倉吉中央（くらよしちゅうおう）」
「羽衣（はごろも）」等。

○決定方法

- ・成徳地区、灘手地区で、新しい学校にふさわしい校名（候補名）を持ち寄り、統合準備委員会で検討し、校名候補を決めることとした。
- ・なお、明倫地区代表者には、第7回統合準備委員会で決定された校名に了承することを確認済み。

○協議方法

- ・6月6日（月）開催の第7回統合準備委員会の総務部会において、両校の校名候補「至誠」「打吹」「うつぶき」および理由が発表され、協議を行った。
- ・総務部会での決定に至らなかったため、統合準備委員会で全委員による協議を行い、校名を「倉吉市立至誠小学校」を選定した。
- ・校名に込められた思い

意味は「この上ない誠実さ、まごころ」。

誠実さ、まごころを大切にした教育を目指してほしい。

○今後の流れ

- ・教育委員会会議（6/23）へ報告
- ・教育委員会から学校教育審議会へ諮問
- ・学校教育審議会から教育委員会への答申
- ・「倉吉市立小学校及び中学校設置条例」の一部改正について倉吉市議会へ上程及び議決

倉吉市議会議長 福谷直美 様

新小学校の校名の見直しについて（陳情）

私たちは、来年3月で小学校が廃校となる灘手地区住民です。

灘手小学校が廃校になることはこれまでずっと反対していましたが、児童数も少なくなったので、子どもたちのことを考えると廃校は仕方ないと思うようになり、成徳小学校と合併して新しい小学校になることに納得しました。

そんなとき、新しい小学校の名前を募集していることを知りましたので、校舎は打吹山のふもとにあるし、市民の誰もがなじみもある名前なので、「打吹小学校」が良いだろうと思い、応募しました。

それで、結果を新聞記事で知りましたが、「至誠小学校」と、どういう意味だかよく分からない名前に決まりました。

でも、その名前を応募した人が多かったので、それに決まったんだろうなと思っていたら、「至誠小学校」と応募したのは、なんと、たったの1人だったと、人から聞きました。

一方、私の投票した「打吹小学校」は、応募数が圧倒的に多かったと聞き、自分と同じ考えの人がやっぱり多かったんだと知りました。

でもなぜ、多数の市民が応募した「打吹小学校」ではなく、1票しかなかった「至誠小学校」に決まったのでしょうか。不思議でたまりません。

灘手の人間だけでなく、知り合いの成徳地区の人も、同じようなことを言っていました。てっきり「打吹小学校」で決まるものだと思っていたと。

多数の人が応募した名前ではなく、たった1票の応募しかなかった新小学校の名前の決め方に疑問があります。誰がどのような権限や方法で決められたのでしょうか。

多くの市民の気持ちをぜひとも尊重していただき、新しい小学校の校名について再考していただきますよう要望いたします。

令和4年8月31日

倉吉市

灘手地区住民有志代表



倉吉市市議会議長 様

2022年9月13日

表

成徳地区老人会役員 会長

副会長

成徳小学校の校名変更について

成徳小学校の校名について、再考を求めたいとお願いいたします。

「至誠」と言う名称はふさわしくないと思います。理由は教育理念の至心として掲げる言葉には賛成しますが、校名に使うことが良いとは考えられません。すでに多数票を獲得している「打吹」の校名の方が、歴史由緒ある倉吉市のシンボルを表しており、打吹山、打吹公園、旧打吹駅、打吹商店街、等、ひろく市民に親しまれている名称です。古くから伝統あり、ロマンあり、文化にも多大の影響ある名称であることは、市民の皆さんはよくご存じのことです。従って、早急に市議会で評議して頂きたくお願いいたします。

その結果として住民投票を取る事に決定される事を望みます。

152

出来レースによって決められた小学校名について

日本海新聞を見て、一人の権力者の独断で決められたこと、市民を無視した横暴なやり方に怒りを感じています。

なぜ校名の応募の結果や選考の詳細が公開されずに決められたのか、なぜ市民の多数の意見を取り上げられなかったのか。

何百年も続く倉吉・打吹の地域に包まれて育つ学校名は、もっと慎重に学校関係者、地域民が納得いくまで審議されるべきではないか。

学校は子供達だけでなく地域民の学校です。倉吉、打吹の地名は伝統ある立派な地名です。地域名であれば地域民も一体となって教育の向上を育んでいけます。倉吉又は打吹は最もふさわしい校名です。

同じ考えの地域の人達が大勢います。

良識のある公平な判断で再度決裁されますよう切に願います。

一市民として

倉吉市議会議員 各位

倉吉市議会事務局長

署名の提出状況について

成徳地区老人会が集められた成徳小学校の校名を「打吹」とすることに賛成の方の署名が、令和4年9月14日（水）に提出されました。

その状況については、以下のとおりです。

- | | | |
|--------------------------|-----|------|
| (1) 塚町2丁目、西町、大正町、研屋町、住吉町 | ・・・ | 106名 |
| (2) 成徳地区外（越中町） | ・・・ | 1名 |

合計 107 名

倉総務（暦）第47号
令和4年9月22日

倉吉市議会議長 福谷 直美 様

倉吉市長 広田 一恭

事件撤回請求書

件名 議案第55号 倉吉市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

9月5日に提出した上記の事件は、次の理由により撤回したいので、会議規則第20条第1項の規定により請求します。

理 由

本議案は、令和5年3月をもって成徳小学校及び灘手小学校を閉校し、並びに4月から両校を統合して新たに至誠小学校を開校するためのものですが、この新たな小学校の校名選定の過程について、議員の皆様、そして、市民の皆様から様々なご意見・ご指摘を頂いているところであります。これらご意見・ご指摘は大変貴重なものであり、再度、倉吉市立成徳小学校・灘手小学校統合準備委員会においてご確認いただくことが必要と考え、議案の撤回をお願いするものであります。

